

平成 N 年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		事務事業名	担当課	
総合計画	政策	当該事務事業の総合計画における位置付け	計画期間	
	施策		種別	
	基本事業		市民協働	
予算科目コード		根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
	事業の概要や当該年度の活動計画等を記入します。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	
当該事務事業の上位に当たる基本事業が目指す姿です。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
	この項目は中間評価の内容です。 平成30年度の予算編成直前に入力することで、「行政評価」と「予算編成」を連携させることを目的としています。
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコスト方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☐ 削減	

前年度の評価(課題)を受けて、どのように取り組んだか(今年度の振り返り)	
前年度の評価(課題)	今年度の取組(評価, 課題への対応)
昨年度の評価や課題として掲げられた事項を記入します。	←の評価を受けて取り組んだ改善の内容や結果を記入します。

評価(指標の推移, 今後の方向性)					
指標名	基準値 (H26)	(N-1) 年度	N年度	(N+1) 年度	目標値 (H33)
	「目的」の達成度を示します。 (H26～H28 : 実績, H29・H33 : 目標値)				
成果の動向(→その理由)					
☐ 向上 ☐ 停滞 ☐ 低下	成果の動向を確認し、何が原因でそう なっているかを記入します。				
今後の事業の方向性(→その理由)					
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 維持	☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	指標値や今年度の取組等を踏まえ、今後の事業の方 向性を定め、その理由を記入します。			

コストの推移						
項目		(N-2) 年度決算	(N-1) 年度決算	N年度決算	(N+1) 年度予算	(N+2) 年度見込
事業費	計					
	国・県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					
正職員人工数(時間数)						
正職員人件費						
トータルコスト						